



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月27日

上場会社名 太平洋工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7250 URL http://www.pacific-ind.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川信也
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 渡辺智 (TEL) 0584-93-0117
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	26,844	8.9	1,915	△5.2	2,384	24.3	1,687	31.9
29年3月期第1四半期	24,660	△4.4	2,020	13.9	1,918	△18.2	1,280	△20.2

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,123百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △3,705百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	28.37	27.87
29年3月期第1四半期	23.70	21.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	146,046	84,764	57.4
29年3月期	140,869	84,266	59.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 83,889百万円 29年3月期 83,365百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	13.00	—	15.00	28.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	53,000	6.5	3,500	△13.7	4,000	△0.9	2,800	△9.5	47.01
通期	110,000	6.1	8,700	0.4	9,500	△4.6	6,700	△11.0	112.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	60,660,947株	29年3月期	60,336,074株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	1,000,414株	29年3月期	1,000,304株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	59,498,724株	29年3月期1Q	54,023,292株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】	2
(1) 【経営成績に関する説明】	2
(2) 【財政状態に関する説明】	2
(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】	3
2. 【四半期連結財務諸表及び主な注記】	4
(1) 【四半期連結貸借対照表】	4
(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】	6
【四半期連結損益計算書】	6
【四半期連結包括利益計算書】	7
(3) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】

(1) 【経営成績に関する説明】

当第1四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年6月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が持続し、緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外においては、米国・欧州の経済は緩やかに回復が継続し、中国経済の成長ペースに持ち直しがみられるものの、保護主義の台頭等、世界経済の先行きは不透明な状況が継続しております。

このような中、当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、主要顧客の自動車生産台数は、日本、米国および中国において、総じて前年同期並みに推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、新規売上への獲得に加え、円安による為替換算影響もあり、268億44百万円（前年同期比8.9%増）となりました。利益面では、売上増に伴う変動費の増加や、戦略的な設備投資による減価償却費の増加等により、営業利益は19億15百万円（前年同期比5.2%減）、経常利益は主に為替差益の影響により、23億84百万円（前年同期比24.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億87百万円（前年同期比31.9%増）となりました。

【セグメント別の状況】

（プレス・樹脂製品事業）

主要顧客の自動車生産台数は、日本、米国および中国ともに前年同期並みで推移しましたが、新規製品の拡販が寄与し、当事業全体の売上高は186億95百万円（前年同期比10.7%増）となりました。利益面では、売上増に伴う変動費の増加や、減価償却費の増加により、営業利益は4億58百万円（前年同期比20.2%減）となりました。

（バルブ製品事業）

タイヤバルブ製品の販売が比較的順調に推移したことに加え、制御機器製品や鍛圧製品の販売物量の増加により、当事業全体の売上高は81億13百万円（前年同期比4.8%増）となりました。利益面では、減価償却費の増加があったものの、営業利益は14億57百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

（その他）

その他は主に情報関連事業等のサービス事業から成っており、売上高は35百万円（前年同期比42.5%増）、営業損失が12百万円（前年同期は営業損失13百万円）となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値であります。

(2) 【財政状態に関する説明】

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は1,460億46百万円となり、前連結会計年度末と比較して51億76百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は437億99百万円となり、前連結会計年度末と比較して22億40百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が8億46百万円減少した一方、現金及び預金が29億63百万円増加したことによるものであります。

固定資産は1,022億46百万円となり、前連結会計年度末と比較して29億36百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産が28億72百万円増加したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は304億57百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億66百万円の増加となりました。これは主に、賞与引当金が7億9百万円減少した一方、未払金が11億6百万円増加したことによるものであります。

固定負債は308億23百万円となり、前連結会計年度末と比較して41億10百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金が45億61百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、為替換算調整勘定が5億61百万円減少した一方、利益剰余金が7億91百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末から4億98百万円増加し847億64百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は57.4%となり、前連結会計年度末と比較して、1.7ポイント減少しました。

(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】

業績予想につきましては、平成29年4月27日に公表しました第2四半期連結累計期間および通期の業績予想を据え置きとしております。

2. 【四半期連結財務諸表及び主な注記】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,737	16,701
受取手形及び売掛金	16,257	15,411
商品及び製品	4,008	4,249
仕掛品	2,210	2,304
原材料及び貯蔵品	1,773	2,020
その他	3,604	3,152
貸倒引当金	△32	△39
流動資産合計	41,559	43,799
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,664	17,886
機械装置及び運搬具(純額)	24,948	24,747
工具、器具及び備品(純額)	5,971	5,290
土地	5,867	5,856
リース資産(純額)	398	397
建設仮勘定	10,554	14,100
有形固定資産合計	65,405	68,278
無形固定資産	994	968
投資その他の資産		
投資有価証券	26,230	26,236
その他	6,684	6,768
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	32,909	32,999
固定資産合計	99,310	102,246
資産合計	140,869	146,046

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,161	7,071
電子記録債務	6,584	6,904
短期借入金	3,920	3,907
1年内返済予定の長期借入金	1,751	1,776
未払金	3,879	4,986
未払法人税等	1,475	788
賞与引当金	1,444	734
役員賞与引当金	63	13
その他	3,608	4,273
流動負債合計	29,890	30,457
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	885	593
長期借入金	17,934	22,495
役員退職慰労引当金	211	208
退職給付に係る負債	151	210
その他	7,531	7,315
固定負債合計	26,713	30,823
負債合計	56,603	61,281
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,877	7,023
資本剰余金	7,187	7,333
利益剰余金	55,686	56,477
自己株式	△283	△283
株主資本合計	69,467	70,550
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,481	11,448
為替換算調整勘定	2,040	1,479
退職給付に係る調整累計額	374	411
その他の包括利益累計額合計	13,897	13,338
新株予約権	201	201
非支配株主持分	699	673
純資産合計	84,266	84,764
負債純資産合計	140,869	146,046

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	24,660	26,844
売上原価	20,680	22,860
売上総利益	3,980	3,984
販売費及び一般管理費	1,959	2,069
営業利益	2,020	1,915
営業外収益		
受取利息	11	23
受取配当金	249	254
持分法による投資利益	174	136
為替差益	-	37
その他	72	65
営業外収益合計	508	517
営業外費用		
支払利息	36	48
為替差損	569	-
その他	4	0
営業外費用合計	611	48
経常利益	1,918	2,384
特別損失		
固定資産除売却損	72	19
特別損失合計	72	19
税金等調整前四半期純利益	1,846	2,364
法人税等	568	678
四半期純利益	1,277	1,686
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,280	1,687

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	1,277	1,686
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,056	△42
為替換算調整勘定	△2,775	△533
退職給付に係る調整額	22	36
持分法適用会社に対する持分相当額	△173	△23
その他の包括利益合計	△4,983	△563
四半期包括利益	△3,705	1,123
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,658	1,129
非支配株主に係る四半期包括利益	△47	△6

(3) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	プレス・ 樹脂 製品事業	パルプ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	16,895	7,740	24,635	24	24,660	—	24,660
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	88	88	△88	—
計	16,895	7,740	24,635	113	24,749	△88	24,660
セグメント利益又は セグメント損失(△)	574	1,455	2,029	△13	2,016	4	2,020

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額4百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	プレス・ 樹脂 製品事業	パルプ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,695	8,113	26,809	35	26,844	—	26,844
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	88	88	△88	—
計	18,695	8,113	26,809	124	26,933	△88	26,844
セグメント利益又は セグメント損失(△)	458	1,457	1,915	△12	1,902	12	1,915

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額12百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。